

## 第二课 海归族就业难 生词

hǎi guī zú  
海 归 族：海外留学後、帰国し国内で就職する人

jiù yè nán  
就 业 难：就職難

qún tǐ  
群 体：グループ

guī lái  
归 来：帰ってくる

nán yǐ  
难 以：～をするのが難しい

chī xiāng  
吃 香：人気がある

qī xǔ  
期 许：期待する

gāo bù chéng dī bù jiù  
高 不 成 低 不 就：望むものは得られず、得られるものは気に入

らない。帯に短し、たすきに長し（主に就職や結婚などで）

jiàng dī  
降 低：（レベル、程度、価格などを）下げる、低くする

cán kù  
残 酷：残酷な

bàn tǒng shuǐ  
半 桶 水：半人前

lù yòng  
录 用：（人員を）採用する、任用する

yóu cǐ kě jiàn  
由 此 可 见：このことからわかる

wèi bì  
未 必：～であるとは限らない

chū lù  
出 路：出口，出る道，抜け道

tóu xián  
头 衔：（官職・学位などの）肩書き



## 第二课 海归族就业难

### 对话

大野朗：小赵，我昨天看了一个关于就业的新闻，里面说海归族就业难什么的，“海归族”指的是什么啊？

赵一鸣：“海归族”指的是海外留学归来的学生群体。

大野朗：哦，原来如此，在中国有很多“海归”吗？

赵一鸣：嗯，有不少呢！每年光是海归学生就很多，加上国内毕业生，竞争就更激烈了。所以就业才困难啊。

大野朗：真没想到啊，难道留学归来的人也难以找到工作吗？

赵一鸣：是啊，现在就业竞争越来越大，企业选择人才不光是看学历，还要看能力、经验、沟通能力等等。同时这也说明，现在海外留学生也很普遍，并不吃香呢。

大野朗：如果连海外留学生也找不到工作，国内大学生怎么办？

赵一鸣：海归就业难还有另外一个原因，那就是他们对工作和工资待遇的期许太高了，容易高不成低不就。

大野朗：“高不成低不就”这又指的是什么呢？

赵一鸣：海外留学生大多数都对自己充满信心，认为自己比国内大学生优秀，所以他们不愿意降低工资待遇，但是现实很残酷，尤其是很多海归还是半桶水，大公司也不会录用他们。

大野朗：由此可见，出国留学未必对就业有帮助啊。

赵一鸣：是啊，留学确实是一条出路，但是关键的还是要有能力而不是一个“海归”的头衔。



## 第二课 海归族就业难

### 练习

#### 一、问答练习

- 1、如今在中国，海外留学归来的学生多吗？
- 2、海归学生就业困难的原因有哪些？
- 3、为什么“海归”容易高不成低不就？
- 4、赵一鸣认为，留学是一条出路，但最关键的是什么？

#### 二、选择填空

[ 半桶水    期许    指的是    吃香    头衔 ]

- 1、像他那种条件的男生最（ ）了。
- 2、你对他的（ ）太高了，所以才会那么失望。
- 3、我们公司要的是有实力的人才，而不是你这种（ ）。
- 4、他只是有教授的（ ），却没有教授的实力。
- 5、请问，“钻石王老五”（ ）什么？

#### 三、热点话题

海归因为发音相同，也被叫做“海龟”。在过去，“海归”很吃香，但近年已经越来越普遍了，很多“海归”也找不到理想的工作，请问贵国呢？选择出国留学的人多吗？



## 第二课 海归族就业难

### 参考答案

#### 一、问答练习

- 1、中国有不少海外留学归来的学生。
- 2、原因有①每年国内毕业生也很多，海外留学归来的学生也很多，竞争很大。  
②企业选择人才不光是看学历，还要看能力、经验、沟通能力等。③很多海外归来的留学生都是“半桶水”。④“海归”对工作和工资待遇的期许太高了，容易高不成低不就。
- 3、海外留学生大多数都对自己充满信心，认为自己比国内大学生优秀，所以他们不愿意降低工资待遇，但是现实很残酷，尤其是很多海归还是半桶水，大公司也不会录用他们。
- 4、关键还是要有能力，而不是一个“海归”的头衔。

#### 二、选择填空

[ 半桶水    期许    指的是    吃香    头衔 ]

- 1、像他那种条件的男生最（吃香）了。  
彼のような男子が一番モテる。
- 2、你对他的（期许）太高了，所以才会那么失望。  
あなたは彼への期待が高すぎるからこんなにもガッカリしてしまうんだ。
- 3、我们公司要的是有实力的人才，而不是你这种（半桶水）。  
私たちの会社は、実力を持った人材を求めています。あなたのような半人前ではない。
- 4、他只是有教授的（头衔），却没有教授的实力。  
彼は教授という肩書きを持っているだけで、教授の実力はない。
- 5、请问，“钻石王老五”（指的是）什么？  
お聞きしたいのですが、「钻石王老五」とは何を指しているのでしょうか？



## 第二課 海帰族就業難

### 翻訳

大野朗：趙さん、昨日、雇用に関するニュースを見たんですが、その中で「海帰族は就職が難しい」という話が出ていたんですが、「海帰族」とはどういう意味なんですか？

趙一鸣：「海帰族」とは、留学から帰国した学生の集団のことを指します。

大野朗：なるほど、中国には「海帰族」が多いのですか。

趙一鸣：まあ、たくさんいますね！毎年、海外から中国に帰国する学生だけでも多くいて、国内の卒業生も加えるともなれば、競争はさらに激化します。だから就職が難しいんですよ。

大野朗：予想外でしたが、留学から帰ってきた人が就職するのも大変なのですか？

趙一鸣：そうですね、求人競争はどんどん激しくなって、企業は学歴だけでなく、能力や経験、コミュニケーション能力などで人材を選ぶようになっていきます。それと同時に、海外からの戻った留学生も最近では非常に多く、これといって注目されるわけではないです。

大野朗：海外の中国人留学生でも就職できないなら、国内の学生はどうなんですか？

趙一鸣：帰国子女の就職が難しい理由はもう一つあり、それは仕事や給料への期待値が高すぎて、望むものは得られず、“高不成低不就”が良くあります。

大野朗：“高不成低不就”はどういう事ですか？

趙一鸣：海外の学生の多くは自分は国内の大学生よりも優れていると自信を持っているので、給料を下げることは消極的です。しかし、現実には厳しいものがあり、特に多くの留学経験者は半人前で、大企業が採用しないのが現状です。

大野朗：ここからわかるのは、留学しても就職に役立つとは限らないですね。

趙一鸣：そうですね、留学は確かに一つの道ではありますが、重要なことは実力で、「海外帰り」の肩書ではありません。



下节课，再见！

6

